

農業を始めるために 最適な環境が福島市にはあります

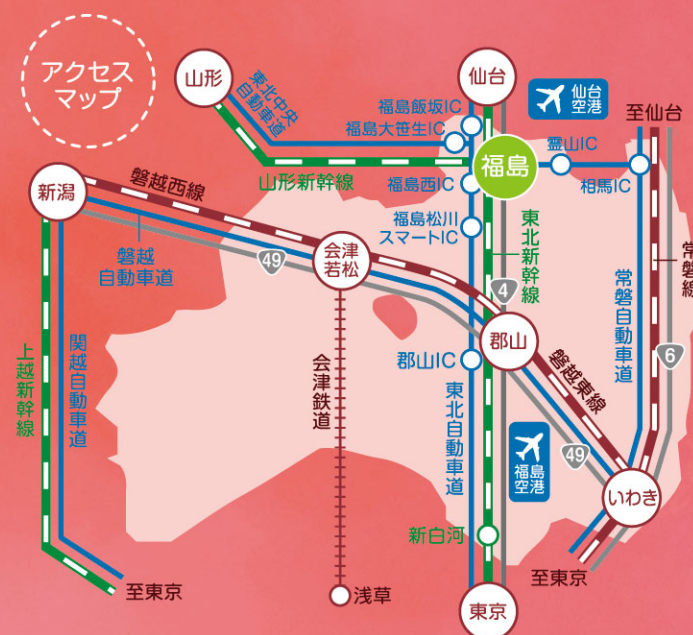
フルーツの宝石箱とも称される福島市では、くだものだけでなく、キュウリなどの野菜、花き、水稲などさまざまな作目の作付けが行われています。

福島市は『あぐりっしゅサポートパッケージ』でご希望の作目ごとに相談・体験・研修・営農・定着にいたる各ステップで新規就農者に必要な支援を提供します！

ぜひ、福島市で農業をはじめましょう！

新規就農支援
パンフレット

あぐりっしゅ サポートパッケージ in 福島市



高速道路、新幹線など交通網が発達しており
各方面へアクセスしやすいのが特徴です。



無料 米沢（山形県）東北中央自動車道 約40分（福島大笹生ICから）
無料 相馬（福島県）東北中央自動車道 約40分（霊山ICから）



そのほか仙台空港からは名古屋・広島行きなどの国内線やアジア国への国際線も充実しています。

お問い合わせ先

福島市農政部 農業企画課

〒960-8601 福島県福島市五老内町3番1号

Tel:024-525-3740 Fax:024-533-2725 Mail:nougyou-k@mail.city.fukushima.fukushima.jp



『あぐりっしゅ サポートパッケージ』 で新規就農者を応援します!

『あぐりっしゅ サポートパッケージ』 とは?

あぐりっしゅ:「アグリ(農業)」+
「フレッシュ(新規就農者)」+
「ウィッシュ(成功を願う)」という
3つの要素を含んだ当事業のための造語です。

相談

STEP-1

< 農業を始めたいので相談したい! >

『センパイ農家さん』をはじめ、市の職員や関係機関が連携して、農業のスタートアップをサポート。ZOOMを利用したのオンライン相談も可能ですので、「遠方だから…」「直接行く時間がない…」という方も安心して相談することができますよ◎
(農業相談事業)



体験

STEP-2

< 農業を体験してみたい! >

『センパイ農家さん』が、就農を検討している『フレッシュ農家さん』に1日単位(3時間以上、3日以内)での農業体験をご提供。栽培作物がまだお決まりでない方や、農業未経験の方にオススメ◎
(農業体験事業)



作業のことだけでなく、資金繰りや経営の事など気になったことはなんでも聞いてみてくださいね。積極的に学ぼうとする姿勢が大事です!

『フレッシュ農家さん』の要件

- (1) 65歳未満で、本市内の農地で就農を目指すこと。
- (2) 同一年度の活用回数は原則3日以内。

『あぐりっしゅサポートパッケージ』は、新規就農者向けのさまざまな支援制度をわかりやすくご案内できるようパッケージ化したものです。福島市で就農を希望する『フレッシュ農家さん』に現在営農中の『センパイ農家さん』が、相談・体験・研修・営農・定着にいたる各段階で、総合的な支援を提供します!

特に、定着段階のサポートが手厚いのが、『あぐりっしゅサポートパッケージ』の最大の魅力。農業体験や研修期間を経ていよいよ独立した新規就農者にとって、栽培や経営のことなど聞きたいことはたくさんありますが、独立後はどこに相談してよいのか、不安を感じる人も多いことでしょう。そんな新規就農者の悩みを解消する画期的な制度が『あぐりっしゅサポートパッケージ』の『農業メンター事業』です。

STEP-3

営農開始から定着まで

< 農業メンター事業 > 就農後も安心して相談ができる!

『フレッシュ農家さん』(新規就農者)が、スタートアップを経て農業経営が定着できるよう、農業に関する知識や技術の習得に限らず、農業全般について『センパイ農家さん』がメンター役となって、最長2年間ご相談に応じます。

例えばこんなこと…

- 作物の栽培技術の細かいことを都度聞きたい!
 - 地域活動へ参加するときに紹介してほしい!
 - 経営管理ってどうしたらいいの?
 - もっと農地を増やしたいなあ。
- など、農業に関することならなんでもOK!

思い立った時に気軽に質問できるのが魅力です。
お悩みをスピーディーに解決してくれます。

< 営農資金が必要な時は >

65歳未満の新規就農者の就農当初の経営リスクを軽減するための資金を交付。(農業経営開始支援事業)

< 農業用機械の資金なら >

農業用機械等の取得に関する経費の一部を補助いたします。(農業用機械等導入支援事業)

※それぞれの支援には受給要件がございますのでお問い合わせください。



『センパイ農家さん』&『フレッシュ農家さん』に聞いてみた!

『農業メンター事業』について

独立就農後、最長2年間に渡って『センパイ農家さん』がメンター*となり、『フレッシュ農家さん』が抱えるさまざまな困りごとや悩みに寄り添います。細かい栽培技術を都度聞いたり、経営管理の相談事、地域活動への参加など、農業に関することならなんでもOK。『センパイ農家さん』が営農定着までしっかりサポートします。

※メンター＝安心して相談できる助言者



『フレッシュ農家さん』

斉藤 理奈さん

自然相手の農業はその年によって生育状況や収量が異なるため、経験が浅いことで不安にかられることが多々あります。その経験を補ってくれるのが『農業メンター事業』です。栽培のことだけでなく、経営面のことも、なんでも相談することができますよ。

非農家出身のわたしにとって、なんでも相談できる『センパイ農家さん』は頼りになるとても大きな存在です。『センパイ農家さん』の今野さんからの「大丈夫だよ」の言葉が営農の励みになっています。

ここに注目!

- ① なんでも相談できる!
- ② 同じ栽培品目の先輩農家をマッチングしてくれる!

栽培のことから経営まで、なんでも相談!

『センパイ農家さん』

栽培品目
① キュウリ
② トマト
③ ズッキーニ
栽培面積
① 20a
② 10a (ハウス)
③ 10a

れぎゅーむれぎゅーむ
今野 拓也さん

わたしが就農した当時は『あぐりっしゅサポートパッケージ』や『農業メンター事業』はまだなかったので、栽培がうまくいかなかったり、収量が安定しない時など、誰に相談すべきかわからず、悩んだこともありました。自分が苦労したことを同じ目線で伝え、解決へと導くことができればと、メンターを引き受けました。

斉藤さんとは、同じ作物を作っていること・移動距離が近いことなどを考慮して、メンターとしてマッチングされました。メンターとしてはこれまでの経験をわかりやすく伝え、不安をやわらげるよう心がけています。また、時には最善策を一緒に考え、お互いの圃場で実践することも。斉藤さんは今年からトマトの施設栽培に挑戦するとのこと。資材の購入に活用できる補助金などの支援制度についてもアドバイスしていきたいと思います。

『センパイ農家さん』はメンターではありませんが、アドバイスをすることで自分自身も成長することができるのが強み。地域農業を支える仲間として、今後も支え合っていきたいです!

ここに注目!

- ① アドバイスをしながら自分自身も成長できる!
- ② 地域農業の発展に貢献できる!



疑問に思ったらすぐに相談できる



手入れの行き届いた斉藤さんの圃場

WEBでも公開中



まずは農業体験から！ 実際に福島市で 農業体験してみた！

作物

モモ

時期・期間

7月(日帰り)

体験者
さん



Aくん

初めての農業体験で
ワクワク&ドキドキ。
どんな人が教えてく
れるんだろう？

受け入れ
農家さん



みちのく観光果樹園
片平 新一さん

どんな子に来るんだろ
う。積極的に何でも
質問してくれる子だと
助かるなあ。

1日の流れ



9:00

顔合わせ・
あいさつ



体験先に着いたら、お世話に
なる農家さんへ元気にあい
さつをしましょう。トイレが近
くに無いこともあるので、先
に済ませるようにしておきま
しょう。

ポイント

- ・遅刻は厳禁！
- ・まずは元よくあいさつ
- ・農家さんの言うことをよく聞く



9:10

収穫に関する
管理作業体験

大事に育ててきたモモが収穫され
る大事な時期。農家さんの言うこと
をよく聞いて、収穫のサポートをし
ましょう。傷つけないよう慎重に！



13:00

反射シート貼り
体験



モモの着色を促す反射シートを貼
ります。専用の杭を地面に打ち付け
ていきます。シートが風で飛ばされ
ないように、しっかり打ち込みましょ
う。

体験に使用した資材や道具を片付
けます。汚れたままだとサビの原因
になってしまうこともあります。農
家さんの指示に従って、しっかりケ
アしましょう。



16:30

後片付け・
整理整頓



17:00

フィードバック



農業体験を通して、農家さんが気付
いたことを指摘してくれます。最後
の質問できるチャンスでもあるの
で、疑問に思ったことはなんでも聞
いてみましょう！

ポイント

- ・後片付けまでが農業体験
- ・ゴミは持ち帰る
- ・積極的に質問を！

体験者&受け入れ農家さんより一言

体験者
さん



Aくん

作業のコツはもちろん、
なぜこの作業をしなければ
いけないの分かりやすく
教えていただきました。
農業未経験だからこそ
活用してほしい制度！

受け入れ
農家さん



みちのく観光果樹園
片平 新一さん

福島を代表する特産品モモをはじめ、
サクランボを栽培しています。
福島市が要請する以前から先輩農家として
農業を志す人々をサポートしてきました。
“福島のモモ”を『センパイ農家さん』と『フレッシュ
農家さん』が一丸となって守っていくことが
わたしたち生産者の使命です。
なんでも興味を持って聞いて、
やる気のある方に体験に来てほしいですね。

福島市で体験できる農作物

※時期や状況によって体験可能作業や内容は異なります。



モモ

摘果時期	7月上旬～中旬
収穫時期	7月中旬～9月
剪定時期	12月～1月



日本ナシ

摘果時期	7月中旬～下旬
収穫時期	8月下旬～10月上旬
剪定時期	1月～2月



ブドウ

摘果時期	6月中旬～下旬
収穫時期	9月上旬～10月上旬
剪定時期	12月～1月



リンゴ

摘果時期	8月上旬～9月上旬
収穫時期	11月上旬～下旬
剪定時期	1月～2月